



の いる 風 景

伊 澤 勲 さん



【いざわ いさお さん】 76歳 梅ヶ丘

●一般社団法人 日本スポーツ吹矢協会 公認指導員の資格を有する。
平成20年4月から、千歳やませみ協会の会長を務め、スポーツ吹矢の普及活動を行っている。

スポーツ吹矢は、集中力 そして 精神力が必要です

「スポーツ吹矢は、礼に始まり、礼に終わります」と話すのは、市内で唯一、スポーツ吹矢の愛好家が集まる団体「千歳やませみ協会」の会長を務める伊澤さんです。

基本動作は、まず、的に向かって一礼し、体を45度右に開き、矢を筒に入れ、筒を上げ下げしながら深呼吸し、もう一度、息を吸いながら筒を持ち上げる的に向け、矢を一気に吹きます。その後は、息を整えて、的に向かって一礼します。

スポーツ吹矢は、1ラウンド3分間で5〜10メートルの距離にある、直径33センチメートルの円形の的めがけて、長さ1.2メートル、重さ約100グラムの筒を使い、5本の矢を息を使って放ち、点数を競う競技です。

伊澤さんは、学生の頃からバスケットボールや硬式テニスを楽しんできたスポーツマンです。年齢的にも、激しいスポーツができなくなったの

で、簡単に楽しめる運動を探していました。「7年ほど前のことですが、何気なく聴いていたラジオから、スポーツ吹矢を楽しんでいる団体の様子が流れて来ました。とても和やかな雰囲気伝わってきたのを覚えています」と、スポーツ吹矢をはじめたきっかけを振り返ります。

「早速、挑戦したくなったので、日本スポーツ吹矢協会を探して、資料を取り寄せました」。

スポーツ吹矢には、5級から1級、初段から6段までの段級位認定基準があります。伊澤さんは、現在、持っている5級の資格を取得するまでに6年の期間を要しました。「1年かかって、1つ上の段位になるのがやっとです」と笑います。

千歳やませみ協会は、仲間とスポーツ吹矢を楽しむことができるよう、会員5人で平成20年に設立しました。現在、16人（男性6人、女性10人）

の会員が在籍しており、伊澤さんは、公認指導員として活動しています。

道内には、近隣の恵庭市、北広島市、札幌市、苫小牧市の他、釧路市や根室市などで20団体が活動しています。

昨年9月にダイナックスアリーナ（スポーツセンター）で全道大会が開催され、千歳やませみ協会の会員は、個人戦・団体戦ともに準優勝の成績を収めて大活躍しました。

スポーツ吹矢は、年齢や性別を問わず、誰でも、運動が苦手な方でも、いつからでも、安全に楽しむことができます。また、腹式呼吸を使うので健康にも良いと言われています。「みんなが仲良く、健康で楽しむことのできるスポーツです」と楽しそうに語ってくれました。

※千歳やませみ協会では、会員を募集しています。興味のある方は、☎(24)4863 伊澤まで、お気軽にお問い合わせください。